

第13回日本ロボット外科学会学術集会  
スポンサーシップ 募集要項

- 会 期 : 2021年1月23日(土)
- 会 場 : 福岡国際会議場
- 会 長 : 江藤 正俊  
(九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野 教授)

## — ご挨拶 —

謹啓 初夏の候、貴社ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別なる御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、「第13回日本ロボット外科学会学術集会」を2021年1月23日(土)に福岡市の福岡コンベンションセンター福岡国際会議場において開催させていただくことになりました。このような機会を与えて頂き、大変栄誉なことと存じます。

2009年に内視鏡手術支援ロボットであるdaVinci Sが本邦で医療機器として承認されてから10年以上が経過して、daVinciはSi、Xiと進化して技術的にもかなり成熟してきました。また、その保有台数においても我が国は米国に次いで現在世界第2位となりました。一方、術式の保険収載においては2012年に腹腔鏡下前立腺全摘除術が初めて保険収載され、次いで2016年に腹腔鏡下腎部分切除術が保険収載されましたが、当初は限られていました。しかし、2018年に胸部、上下部消化器、婦人科、膀胱等において一気に12の術式が保険収載され、それ以降症例数も飛躍的に増え、我が国は名実ともにロボット大国となったと思われまます。

このようにロボット医療はdaVinciを中心に進んで参りましたが、現在、様々な国で様々な企業が新たな内視鏡手術支援ロボットを開発しております。隣国の韓国においても新たな韓国産の手術支援ロボットが導入されつつあります。本邦においても医療用のロボットの開発は進んでおり、一部の国産のロボットは上市間近と聞いております。このようにロボット医療はdaVinciが独占していた時代から新規ロボットが参入してくる新たな時代に移りつつあり、そのような現状を鑑みて本学会のテーマを「ロボット新時代の幕開け」とさせて頂きました。

そのテーマの下、国内外から新たなロボットの開発に関わっている先生方にお集まり頂いてロボット医療の今後の展望に関するシンポジウムを企画しております。具体的にはdaVinciにおけるsingle port等の新たな展開、韓国産手術支援ロボット、国内企業が開発中の手術支援ロボット、本邦に導入されたdaVinci以外のロボット、AMED支援による大学を中心に開発されているロボット等に関わっている先生方にお集まり頂き、ロボット開発の現状や上市に向けた問題点も交えて議論できればと考えております。もう一つの企画として、福岡はよく日本におけるアジアへの玄関と言われますが、九州大学病院ではこれまで光学診療部を中心に長年にわたってアジアにおけるネットワークを用いて外科手術に関するTeleconferenceを行って参りましたので、そのネットワークを用いまして学会場とアジアの各病院をつなぎ、ロボット手術に関するTeleconferenceを企画しております。

各領域におけるロボット手術の症例数が大幅に増加してきている中、それぞれの領域におけるエキスパートの先生方にご登壇いただくシンポジウム、パネルディスカッション等も企画しておりますので、最新の術式やその治療成績に関する有意義な議論が深まることと期待しております。症例数の増加に伴い、本学会における一般演題の方も年々増加しておりますので、今回も多数の演題をお待ち申し上げます。また、ME、ORナース、メディカルスタッフの皆様向けにもプラクティカルな企画を用意しておりますので、一般演題も含めて多数のご参加をお待ち申し上げます。

この学術集会を有意義なものとするにあたり、企業・メーカーさまからのご協力のご支援なくしてはなし得ません。本学術集会の運営につきましては質素を旨とし、出席者からの参加費などで行われるべく努力を重ねていく所存ではございますが、十分な予算とはならないのが実情です。諸事多端の折、誠に恐縮ではございますが、趣意と意義にご理解とご賛同を頂き、何卒お力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展を心より祈念申し上げます。

謹白

2020年5月吉日

第13回日本ロボット外科学会学術集会  
会長 江藤 正俊  
九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野 教授



## 開催概要

1. 会議の名称 第13回日本ロボット外科学会学術集会
2. 会 長 江藤 正俊  
(九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野 教授)
3. 会 期 2021年1月23日(土)
4. 会 場 福岡国際会議場  
(〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1)
5. テ ー マ ロボット新時代の幕開け  
- Dawn of a New Era of Robotic Surgery -
6. 参加者数 500名(予定)
7. 会議の目的 一般社団法人日本ロボット外科学会は、ロボット外科学に関し社員の研究発表、知識の交換並びに社員相互間及び関連学協会との研究連絡、提携の場となり、ロボット外科学の進歩普及に貢献し、もって学術文化の発展に寄与する事を目的とすると共に、その目的を達成するため、年1回の学術集会を開催しています。
8. 予定プログラム 特別講演、招請講演、パネルディスカッション、シンポジウム、ビデオシンポジウム、一般演題(口演・ポスター)、ランチョンセミナー、企業展示など
9. 問合せ先 <主催事務局>  
九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野  
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1  
TEL: 092-642-5603 FAX: 092-642-5618  
  
<運営事務局>  
株式会社コングレ 九州支社内  
〒810-0001 福岡市中央区天神1-9-17 福岡天神フコク生命ビル11F  
TEL: 092-716-7116 FAX: 092-716-7143  
E-mail: j-robot13@congre.co.jp

## 共催セミナー・シンポジウム募集要項

### 1. 募集企画

■共催セミナーおよびシンポジウムの種類、募集枠数と共催費は下表のとおりです。

日程	セミナー	会場	共催費(税込 ※)	枠数
1/23(土)	ランチョンセミナーA	第1会場	2,750,000円	1
	ランチョンセミナーB	第2～4会場	1,650,000円	2
	スポンサードシンポジウムA	第1会場	2,750,000円	1
	スポンサードシンポジウムB	第2会場	1,650,000円	1

※上記内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

※枠数に限りがありますので、時間・会場についてご希望に添えない場合がございます。

### ■会場(予定)

会場	施設	席数
第1会場	3F メインホール	1,000席
第2会場	5F 501会議室	400席
第3会場	5F 502+503会議室	250席
第4会場	4F 409+410会議室	250席

### ■共催費に含まれるもの(基本仕様)

- ・会場費(控室含む)
- ・基本機材費(スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター等)
- ・PCオペレーター1名

### ■共催費に含まれないもの

- ・座長および演者にかかる諸経費(交通費・宿泊費・謝金等)
- ・参加者用飲食代 ※スポンサードシンポジウムは除く
- ・基本仕様以外の追加機材費
- ・運営人件費(アナウンス、進行係、照明関係等)
- ・控室ケータリング
- ・会場前看板、控室前看板
- ・チラシ印刷費

## 共催セミナー・シンポジウム募集要項

### 2. 日時、会場等の割り当て

申込書受領後、調整させていただきます。

割り当てについては、先着順を優先に主催で決定いたします。

予めご了承ください。

### 3. 座長・演者の決定

貴社のご希望を伺い、会長とご相談の上ご決定いただきます。

なお、決定前のご内諾取得はお控えください。

### 4. 案内状チラシ

当日、会場内の受付付近にデスクを設置しますので、配布を希望される場合は事前に会場宛にお送りください。送付先の詳細は後日お送りいたします「共催マニュアル」(2020年11月末頃ご案内予定)にてお知らせいたします。

なお、サイズはA4として配布部数・カラーは自由とします。

原稿は事務局にて確認いたしますので、印刷する前にメールまたはFAXにて運営事務局までお送りください。

### 5. その他

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

### 6. 申込方法

「P.9 申し込み要領」をご参照ください。

### 7. お申込みの取り消しについて

申込書のご提出後は原則としてお申込みを取り消すことはできません。

\* 申込書の提出後は、主催事務局が不可抗力と認めた事項以外取消はできませんので、ご了承ください。

## 展示募集要項

### 1. 展示募集要項

#### ■ 出展料

基礎小間、スペース小間 : 330,000円/1小間(税込)

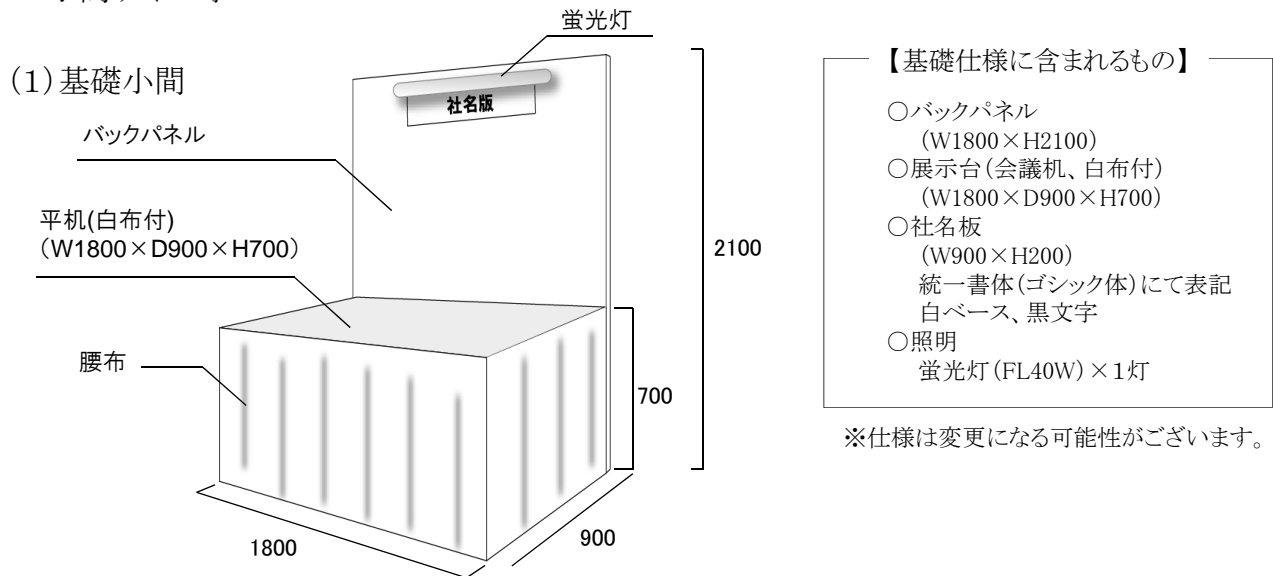
書籍展示 : 11,000円/机1本(税込)

■ 会場(予定) : 福岡国際会議場 5F ロビー

■ 展示期間(予定) : 2021年1月23日(土) 9:00~17:00

■ 搬入・搬出(予定) : 搬入 2021年1月22日(金) 15:00~  
搬出 2021年1月23日(土) 17:00~

### 2. 小間サイズ等



#### (2) スペース小間(予定)

1小間のスペース: 2㎡(幅 2,000mm×奥行 1,000mm)

#### (3) 書籍展示

幅 1,800 mm×奥行 900mmの長机

※ 社名板はご用意いたしません。

※ 電気使用、コンセント手配等の詳細につきましては、お申込み後にご案内させていただきます。

### 3. 申込小間数

出展申込小間数は1小間を単位として小間数に制限は設けません。

## 展示募集要項

### 4. 小間位置

申込締切後の調整となります。ご了承ください。

※小間位置の決定は出展物の種類、小間数等を考慮し、主催者が決定いたします。

出展者はこの決定に対する申し立てはできません。

※出展者が主催者の許可なく小間の全部あるいは一部の譲渡や交換を行うことはできません。

### 5. 出展取消・保留

出展内容が本展示会の趣旨に合わない場合、主催者はその申込を受付けかねることがあります。

また、出展者は原則として出展を取り消すことはできません。

### 6. 電源

コンセント100v单相、200v单相、三相の使用等をご希望の場合の費用は出展者の負担となります。

※電気使用料金はすべて出展者の負担となります。

※電源の使用につきましては「出展マニュアル」(2020年11月下旬にご案内予定)にてお申し込みいただけます。

### 7. 変更・中止

主催者は不可抗力、またはやむを得ない事由により、本展示会の開催期間および開催時間の変更、または開催の中止等を行う場合もあります。中止の場合は出展料は返金いたしますが、出展者側でそれまでに要した費用は各社の負担となります。

### 8. 出展物の管理

出展物の管理は各出展者が責任を負うものとし、盗難、紛失、損傷については、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、各社にて保険に加入する等の措置を取ってください。

また、出展者の行為により事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。

### 9. 搬入・搬出

詳細につきましては、「出展マニュアル」(2020年11月下旬にご案内予定)にてお知らせいたします。その際にオプション申し込みも承ります。

### 10. 未承認医療用具の展示

未承認医療用具等を展示する場合は、厚生労働省に必要書類を提出してください。

その際に、添付する主催者からの出展要請書は、開催3週間前までに必要事項を予めご記入の上、展示会事務局にご提出いただければ、内容確認ののち主催印を捺印し、ご返送いたします。

### 11. 申込方法

「P.9 申し込み要領」をご参照ください。

## 広告募集要項

### 1. 広告掲載料と募集枠

#### ■プログラム・抄録集広告

広告内容	カラー／モノクロ	料金(税込)	募集数
表4	カラー	330,000円	1
表3	モノクロ	220,000円	1
表2	モノクロ	220,000円	1
後付1ページ	モノクロ	110,000円	12

#### <プログラム・抄録集について>

- ・A4版
- ・発行予定部数 1,500部(会員へ事前送付および、当日に販売)
- ・予定制作費 2,220,000円(1,480円×1,500部)
- ・広告料総額 2,090,000円
- ・2020年12月中旬 発行予定

#### ■ホームページバナー広告

- ①募集媒体: 第13回日本ロボット外科学会学術集会 ホームページ  
<http://www.congre.co.jp/j-robot13/>
- ②掲載期間: 申込後掲載～2021年1月末(予定)
- ③掲載料: 220,000円(税込)
- ④募集数: 2社
- ⑤掲載箇所: トップページ内下部またはサイドバーに配置
- ⑥サイズ: 天地60ピクセル×左右200ピクセル  
画像形式:「gif」及び「アニメーションgif」/ Jpeg  
容量:1MB以内、FLASH



## 広告募集要項

### 2. 広告原稿

#### ■プログラム・抄録集広告

原稿はデータにてご入稿ください。

#### ※注意事項

- 必ず、プリントアウト見本を添付してください。
- メール添付もしくはメディア(CD-R)にてご提供ください。
- Illustratorの場合は、アウトラインデータもご用意ください。
- 上記アプリケーション以外でしたら、PDFをご支給ください。
- メディアでのご入稿の場合、原稿(メディア)は、プログラム・抄録集献本時にご返却いたします。

#### ■ホームページバナー広告

原稿はデータにてご入稿ください。

- データサイズは前ページをご参照ください。
- データ送付時に、リンク先URLをあわせてお知らせください。

### 3. 申込方法

「P.9 申し込み要領」をご参照ください。

## 申し込み要領

■お申込先・広告原稿送付先・お問合せ先

別紙、申込書にご記入のうえ、下記運営事務局(株式会社コングレ)まで、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

申し込み締め切り後、各社宛に請求書をお送りいたします。

第13回日本ロボット外科学会学術集会 運営事務局  
 株式会社コングレ 九州支社内  
 〒810-0001 福岡市中央区天神1-9-17 福岡天神フコク生命ビル11F  
 TEL. 092-716-7116 FAX. 092-716-7143  
 Email. j-robot13@congre.co.jp

■申込締切日一覧

内容	申込締切日	広告原稿締切日
共催セミナー・シンポジウム	2020年7月31日(金)	—
企業・書籍展示	2020年10月20日(火)	—
プログラム・抄録集広告	2020年9月30日(水)	2020年10月15日(木)
ホームページバナー広告	2020年12月25日(金)	2020年12月25日(金)

■各お支払いについて

申込締切後1ヶ月以内に、請求書の発行をさせていただきますので、下記指定口座にご入金頂きますようお願いいたします。

<振込先情報>

銀行名： 福岡銀行(銀行コード 0177)  
 支店名： 県庁内支店(店番 213)  
 口座番号： 普通 1211443  
 口座名： 第13回日本ロボット外科学会学術集会 会長 江藤正俊  
 (ダイ13カインホンロボットゲカガツカイクジユツシユウカイ カイチョウ エトウマサトシ)



FAX : 092-716-7143

Email: j-robot13@congre.co.jp

第13回日本ロボット外科学会学術集会  
運営事務局 宛

申込締切:2020年10月20日(火)

## 第13回日本ロボット外科学会学術集会 企業・書籍展示申込書

令和 年 月 日

貴社名:

ご住所:

ご担当部署:

ご担当者名:

TEL: ( ) - FAX: ( ) -

E-mail: @

■ 申込内容 基礎小間 ・ スペース小間 ・ 書籍展示

(※いずれかに○をお付けください)

■ 申込小間数 \_\_\_\_\_ 小間 書籍の場合: \_\_\_\_\_ 本

■ 使用電力量(予定) 100V ( )W / 200V ( )W (単相・三相)

■ 展示台 \_\_\_\_\_ 必要 ・ 不要 (※いずれかに○をお付けください)

■ 展示品 (概略/予定で結構です)

■ 備考 (※その他、ご希望・質問等ございましたらお書き添えください)

FAX : 092-716-7143

Email: j-robot13@congre.co.jp

第13回日本ロボット外科学会学術集会  
運営事務局 宛

申込締切:

プログラム・抄録集 2020年 9月30日(水)

ホームページバナー 2020年12月25日(金)

## 第13回日本ロボット外科学会学術集会 広告掲載申込書

令和 年 月 日

貴社名:

ご住所:

ご担当部署:

ご担当者名:

TEL: ( ) - FAX: ( ) -

E-mail: @

### 1. 掲載ご希望頁

ご希望の項目に○をご記入ください。

チェック欄	種別	内容
	プログラム ・抄録集	表4(カラー)
		表3(モノクロ)
		表2(モノクロ)
		後付1ページ(モノクロ)
	ホームページバナー	

### 2. 備考